



平成27年10月30日

各 位

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社  
 代表者 代表取締役社長 鈴木 聡  
 (コード番号 7991)  
 問合せ先責任者 管理統括本部長 水谷 富士也  
 (TEL 03-6273-7360)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	500	500	300	3.21
今回修正予想(B)	9,361	645	744	462	4.96
増減額(B-A)	△138	145	244	162	
増減率(%)	△1.5	29.1	48.8	54.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	11,157	457	413	256	2.75

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における電子機器事業セグメントは、10月以降における遊技機規制の強化を見越した駆け込み需要を正確に見通し、積極的かつ効果的な営業展開により確実に売上増に結びつけることができたOEM先新製品の販売、並びに紙幣搬送システム及び紙幣識別機等その他製品の販売が、共に堅調に推移いたしました。これにより電子部品販売のうち利幅の薄い取引を大幅に整理縮小したことによる売上減少を補うことができ、また、連結子会社を含む原価低減及び経費削減の徹底による合理化努力において、一定の成果を上げることができました。さらに、戦略的提携の確立を図った株式の追加取得により新たに持分法を適用した関連会社に係る投資利益の計上、為替損益のプラス転換など、増益要因が重なっております。その結果として、当第2四半期累計の利益水準が、平成27年5月13日に公表いたしました業績予想数値を大幅に上回ることとなりましたので、当該業績予想を修正いたします。通期につきましては、上記特需の影響を含め主力製品の年末商戦に向けての市場動向が不透明であり、販売競争の激化による利益率下落等の懸念があること、そして自社ブランド新製品の市場投入を控えて販管費等の増加が見込まれることなどから、業績予想数値に変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上